



# 「こんな思い誰にも…」

## 輪禍死生徒の母が講話

大麻高

【江別】飲酒運転に3年に次男拓那さん、石洋子さん、江別在住  
よるひき逃げで200 当時(16)を失った高 9日、大麻高校(喜

交通事故の被害者をなくすため、全校生徒に命の大切さを訴えた高石さん

多清彦校長、1106  
人)で交通安全講話を  
行い、「こんなに苦し  
い思いを誰にもしてほ  
しくない。自分の命を  
大切に」と輪禍防  
止を訴えた。

同校でも昨年8月、  
当時2年の女子生徒が  
トラックにはねられて  
亡くなる事故があり、  
生徒に交通安全への意  
識を高めてもらおうと  
行われた。

高石さんは「悲劇を  
なくすために」のテー

マで講演。中学、高校  
とバレー部の練習に汗  
を流し、新聞配達も頑  
張っていた拓那さんを  
襲った悲劇に「今も毎  
日涙が出る」と声を振  
り絞った。

「息子の死という地  
獄の中で法律とも戦わ  
なくてははいけなかつ  
た」と振り返り、飲酒  
ひき逃げの厳罰化を求  
める署名活動を続けて  
いることや、友人たち  
が活動を手伝ってくれ  
ていることを説明。そ  
の上で「事故に遭えば  
悲しむ人が大勢いる。  
まず自分の命を守りま  
しょう」と呼びかけた。

生徒会長で3年の水  
野星良さん(17)は「自  
分も昨年同級生が亡く  
なり、信じられない気  
持ちだった。高石さん  
の話を聞いて、あらた  
めて飲酒運転の撲滅が  
必要だと思った」と力  
を込めた。

(相川康暁)

